

地域の芸術文化振興に
音楽を通して尽力





池田市長を表敬訪問

長年にわたり、都城芸術文化協会の会長と都城市民音楽祭を主催する都城音楽協会の会長を務めている中西徹博さんが、地域文化功労者表彰を受賞しました。

同表彰は、芸術文化の振興や文化財の保護など、地域文化の振興に功績のあった個人や団体に対して、文部科学大臣がその功績を称えるものです。中西さんは「全国の86人の中に選ばれ、とても名誉なこと」と振り返ります。

都城高等学校の教壇に立ちながら

smiling faces of miyakonojo

人の風景

吹奏楽部を37年間指導。この間、8回にもわたる甲子園での応援演奏や、国体と高校総体での天皇・皇后両陛下を前にした演奏で指揮を執った中西さん。1979年開催の宮崎国体では、総勢400人によるマーチングをまとめ、その経験を生かし実行委員長として都城マーチングフェスティバルをスタートさせました。

平成18年1月の1市4町合併を機に、都城の芸術文化振興のため、日本舞踊や茶道などそれぞれ独立して活動していた専門協会を、都城芸術文化協会としてまとめることに尽力した中西さん。「協会発足には時間がかかった。しかし、努力した分、横の連携がとれた体制になった」と力を込めます。都城芸術文化協会の今後の取り組みについて「若い人たちの芸術文化離れが課題。若い皆さんには、ぜひ、協会へ参加してもらいたい」と声を大きくします。

都城市民音楽祭に台湾の合唱団を招くなど、国際的な音楽交流にも力を入れる中西さん。そのきっかけは、台湾で出会った子どもが、中西さんとの出会いが縁で本市に留学したことででした。その子どもとの交流から人の輪が広がり、現在では、本市で海外の高い技術の演奏を聴くことが



地域文化功労者表彰受賞
都城芸術文化協会会長
都城音楽協会会長

中西 ^{てっひろ} 徹博さん
(丸谷町)

できる機会を提供しています。

4月27日(土)に開催する都城台湾日本舞踊競演会では、中華民国^よ衣^よ歌^よ謡舞踊協会が、九州初の舞台を披露します。「市民の皆さんに、海外の高いレベルの音楽に触れられる良い機会を提供し、芸術文化を通じた海外交流が盛んになればうれしい。そして、世界に向けて都城をPRしていきたい」と目を輝かせていました。